

にほん きんだいこうぶつがく き ひら
日本の近代鉱物学を切り拓いた

和田維四郎

わた つなしろ

いしず
《こどものころから石好き》

さい
5、6歳のころ

かいがん いし
よく海岸で石を

ひろ あつ
拾い集めた！

にほんじんはつ
日本人初の
こうぶつがく せんせい
鉱物学の先生！

にほんはつ
日本初の
こうぶつがく きょうかしょ
鉱物学の教科書を
あらわ
著した。

にほんはつ ほうせき ほん
日本初の宝石の本、
にほん と
日本で採れる
こうぶつ ほん
あらゆる鉱物の本
か
などを書いた！

わた
「和田コレクション」

あつ こうぶつ
集めた鉱物は
にほんさいこう
日本最高といわれる。
こくない げんぞん
国内に現存。

くわしくは
じんぶつ
これき人物シリーズ 12
よ
「石っ子猪三太」を読んでね！

こうぎょうじょうれい せいいてい
鉱業条例を制定

みんかん こうざんかいはつ
民間の鉱山開発が
かつぱつ
活発になるように
ほうりつ せいび
法律を整備した。

りやくれき
略歴

おばま う
小浜生まれ (せいぼつねん
生没年 1856~1920年)

まん さい じょうきょう かいせいがっこう とうきょうだいがく
満14歳で上京。開成学校(東京大学)でイ
じん こうざんぎし せいようこうぶつがく
ツ人鉱山技師に西洋鉱物学を学ぶ。
しやだい ちしつちようさじよ しちちよう とうきょうだいがく まな
初代地質調査所所長や東京大学教授を
つとめ とうざんきやくちよう やはたせいいてつじよ ちちようかん
つとめ、鉱山局長や八幡製鉄所長官など
を歴任した。